

**訓練内容(予定)** ※訓練参加機関との今後の調整により、訓練内容、場所等が変更となる場合があります。

- ①下田市民スポーツセンター：災害対策本部開設運営訓練
- ②高齢者生きがいプラザ：災害ボランティア本部開設運営訓練
- ③下田中学校：1) 救護所開設運営訓練  
2) 手術システム展開訓練及び展示訓練  
3) 災害対応資機材操作訓練及び展示訓練  
4) 防災啓発訓練
- ④敷根公園健康広場：ヘリ輸送・誘導訓練
- ⑤下田市役所前：1) 多重事故救出救助訓練  
(中島橋交差点) 2) 交通対策訓練
- ⑥NTT下田営業所ビル・市民文化会館：通信設備(Wifi)復旧訓練
- ⑦市営丸山住宅～市道赤間白浜線：道路啓開訓練
- ⑧中北薬品・スズケン～今井浜病院：医薬品等配送訓練
- ⑨稲生沢中学校：避難所開設運営訓練
- ⑩下田セントラルホテル：支援ヘリ離発着誘導訓練
- ⑪元稲梓幼稚園：倒壊家屋救出救助訓練及び屋内消火訓練
- ⑫伊豆急下田駅～下田中学校：駅利用者避難訓練
- ⑬市民文化会館：展示訓練
- ⑭外浦海岸：手術システム及び重機揚陸訓練及び海上避難訓練
- ⑮須原(入谷)地区：孤立集落物資搬送訓練
- ⑯下田循環器・腎臓クリニック：透析施設給水訓練
- ⑰吉佐美地区沖合海上：支援物資海上投下・回収訓練
- ⑱白浜小学校：緊急物資輸送訓練
- ⑲下田市浄水場：給水訓練



**賀茂地域では初の訓練**  
 南海トラフ地震が発生した際の初期期(約72時間以内)の災害応急対策活動(避難、人命救助、医療救護、避難所運営、物資支援等)について実動の訓練を行い、大規模災害への対応能力向上を図ることを目的に、賀茂地域では初めてとなる静岡県と賀茂地域1市5町の合同総合防災訓練を行います。

訓練参加機関は、公助の部分として、静岡県、下田市を始め、警察、消防、自衛隊、海上保安庁、在日米軍など、共助の部分として、各地区自主防災会、市内各経済団体、ボランティア団体など多岐に渡ります。

南海トラフ地震は土砂崩れや津波により、交通網が寸断され賀茂地域全体が孤立する想定がされています。

そのような中、空路及び海路を利用し、どのような形で公助・共助が行われるのかを、実際に目で見て、肌で感じていただける機会となります。

また、最も大事な自助について見つめ直す良い機会となりますので、訓練当日は、積極

**訓練に関する注意事項**  
 8月20日(水)の午前中に、賀茂地域の地形を確認するため、航空写真撮影用のジェット機が下田市の上空を通過予定です。その際に、通常より低空で飛行するため大きな音が発生します。

訓練当日(部分的には前日から)は、訓練実施会場となる敷根公園、市民スポーツセンター、高齢者生きがいプラザ及び市民文化会館は、使用制限がかかります。

その他の訓練会場でも、必要に応じ、通行規制や駐車場の使用規制が行われますので、一時的な交通渋滞などが発生する恐れがあります。

また、敷根公園、白浜小学校、須原地区、外浦海岸などヘリコプターなどの大型機械を使用する訓練会場においては、離着陸時に強風及び騒音が発生します。

これらのことについて、市民の皆様方にはご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いします。